

平成22年度の市の予算をお知らせします

一般会計予算は、253億8,000万円(前年度比0.8パーセント増)

問財政課 ☎A477

施政方針(要旨)

本市では、昨年7月に消防新庁舎を開所し、市民の皆さんの生命、財産を守るための、消防活動の拠点施設を整備しました。また、八潮駅南口交通広場などの供用が開始され、北口と併せ、本市の新たな顔としての街並が整いつつあります。

今後も引き続き、都市基盤整備をはじめ、教育、福祉、環境など市政の諸課題に取り組み、50年、100年先の八潮の街をしっかりと見据え、市民の皆さんが、誇りを持ち、「八潮

平成22年度会計別予算総括表

会計区分	年度		対前年度比		
	平成22年度 予算額 A	平成21年度 予算額 B	増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100	
一般会計(ア)	25,380,000	25,180,000	200,000	0.8	
特別会計	国民健康保険	8,862,856	8,839,015	23,841	0.3
	公共下水水道事業	3,527,000	3,480,000	47,000	1.4
	老人保健	3,951	53,175	△49,224	△92.6
	稲荷伊草第二土地区画整理事業	61,446	65,418	△3,972	△6.1
	鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業	94,549	202,575	△108,026	△53.3
	大瀬古新田土地区画整理事業	460,149	562,329	△102,180	△18.2
	西袋上馬場土地区画整理事業	455,033	551,023	△95,990	△17.4
	南部東一体型特定土地区画整理事業	1,600,000	5,320,000	△3,720,000	△69.9
	介護保険	3,239,091	2,888,679	350,412	12.1
	後期高齢者医療	474,312	440,816	33,496	7.6
	小計(イ)	18,778,387	22,403,030	△3,624,643	△16.2
	上水道事業会計(企業会計)(ウ)	3,048,982	3,056,910	△7,928	△0.3
	合計(ア+イ+ウ)	47,207,369	50,639,940	△3,432,571	△6.8

○(仮称)八潮市まちづくり条例の策定



八潮駅南口

○駅周辺の顔づくり事業
市の顔となる魅力ある中心核の形成を図るため、まちづくり交付金を活用しながら南部中央地区の街路整備などの工事に対する負担金を支出するとともに、駅南口周辺のまちづくり計画を策定し、駅前公園の基本設計を行います。

1かいてき 新時代を支える 都市の形成

第4次八潮市総合計画の6つの分野に分けて説明します。

平成22年度 一般会計の 主な事業

市民・事業者・市との協働によるまちづくりを進めるため、都市計画分野を対象とした「(仮称)八潮市まちづくり条例」を策定し、冊子やリーフレットなどにより周知を図ります。

○中川周辺地区景観調査の実施
中川の新堤防と旧堤防に挟まれた地区およびその周辺について現況を把握し今後の計画策定に資するため景観調査を実施します。

2やすらび 心やすらぐ安全な 生活環境の形成

○葛西用水親水化整備(第2期工事)
水に親しむ潤いある空間の創出を図るため、県の補助制度を活用し伊草天神橋から上流の草加市との行政界までの葛西用水路の親水化整備および伊草西児童公園のトイレ水洗化整備を行います。

○民間住宅等耐震化の促進
民間住宅等の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断および耐震改修の実施に係る補助金を支給します(補助限度額:耐震診断5万円、耐震改修25万円)。

○省エネルギー等利用・導入の普及啓発
八潮市環境基本計画に基づき、太陽光発電システムなどの新エネルギー等を活用したシステムの設置に対する補助制度を制定します(補助限度額:20万円)。

○おおせ児童保育所の増設
おおせ児童の待機児童対策として、大瀬小学校の校庭にプレハブを設置し、児童保育所2クラス分(40人定員×2クラス)を整備します。

○10カ月児健康診査の実施
乳児の疾病や発達の遅れなどを早期に発見するとともに、健康の保持増進を図るため、心身の発達が著しい10カ月児を対象に健康診査を実施します。



「ロビー」に子育てひろばを設置します。

4ちから 活気あふれる 産業の形成

○埼玉東部工業展への補助
埼玉東部地区(八潮市・越谷市・草加市・三郷市・吉川市・松伏町)の製造業者が自社製品などを展示し、出展者間並びに来場事業者との技術交流・情報交換などを行う工業展への補助を行います。

○中小企業資金融資事業の拡充
中小企業への支援を図るため、小口・特別小口資金融資などの利子(平成22年1月から平成22年12月までの支払い分)に対する利子補給率について、平成21年度と同様に50パーセントまで引き上げます。

○緊急雇用創出事業の実施
埼玉県の緊急雇用創出基金事業として「小中学校への非常勤補助員配置事業」などの7事業を実施します。

5はぐくみ 明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

○小中一貫教育の推進
小中一貫教育の教育課程の市内全面実施により、市内全小中学校で一律に「えらべる科」、「英語活動」、「ふるさと科」を実施します。

市内全15校に対し、小中一貫教育研究助成金を交付します。

○小中学校校舎等の耐震補強・大規模改修工事
中川小学校(教室棟)および八幡中学校(校舎・体育館)において耐震補強・大規模改修工事を行います。

また、松の木小学校(管理特別教室棟・体育館)、八條北小学校(教室棟)、中川小学校(校舎併用体育館)および八幡小学校(トイレ棟)において耐震補強・大規模改修に向けた実施設計を行います。

6すいしん 市民に開かれた 計画的な行政推進 体制の形成

○自治基本条例の策定
市政運営の基本理念や市民と行政の協働によるまちづくりの基本的なルールを定めた自治基本条例を策定し、市民に周知するため、リーフレットの作成や講演会を実施します。

○住民基本台帳カード発行手数料の無料化
住民基本台帳カードを市民に対し普及促進するため、発行手数料を無料化します(7月から実施予定)。